



健康で豊かな国民生活を保健医療福祉情報システムが支えます

2020年度 業務報告会

# 医療システム部会 業務報告会

## ご挨拶

2021年2月5日  
医療システム部会  
部会長 森田 嘉昭

# COVID-19の猛威

## 医療のデジタル化の遅れ

### 今後の10年 = 1年

## 厚労省 データヘルス集中改革プラン

第7回データヘルス改革推進本部資料（令和2年7月30日）より

### **ACTION 1** 全国で医療情報を確認できる仕組みの拡大



患者や全国の医療機関等で医療情報を確認できる仕組みについて対象となる情報（薬剤、手術・移植や透析等）を拡大し運用開始

### **ACTION 2** 電子処方箋の仕組みの構築

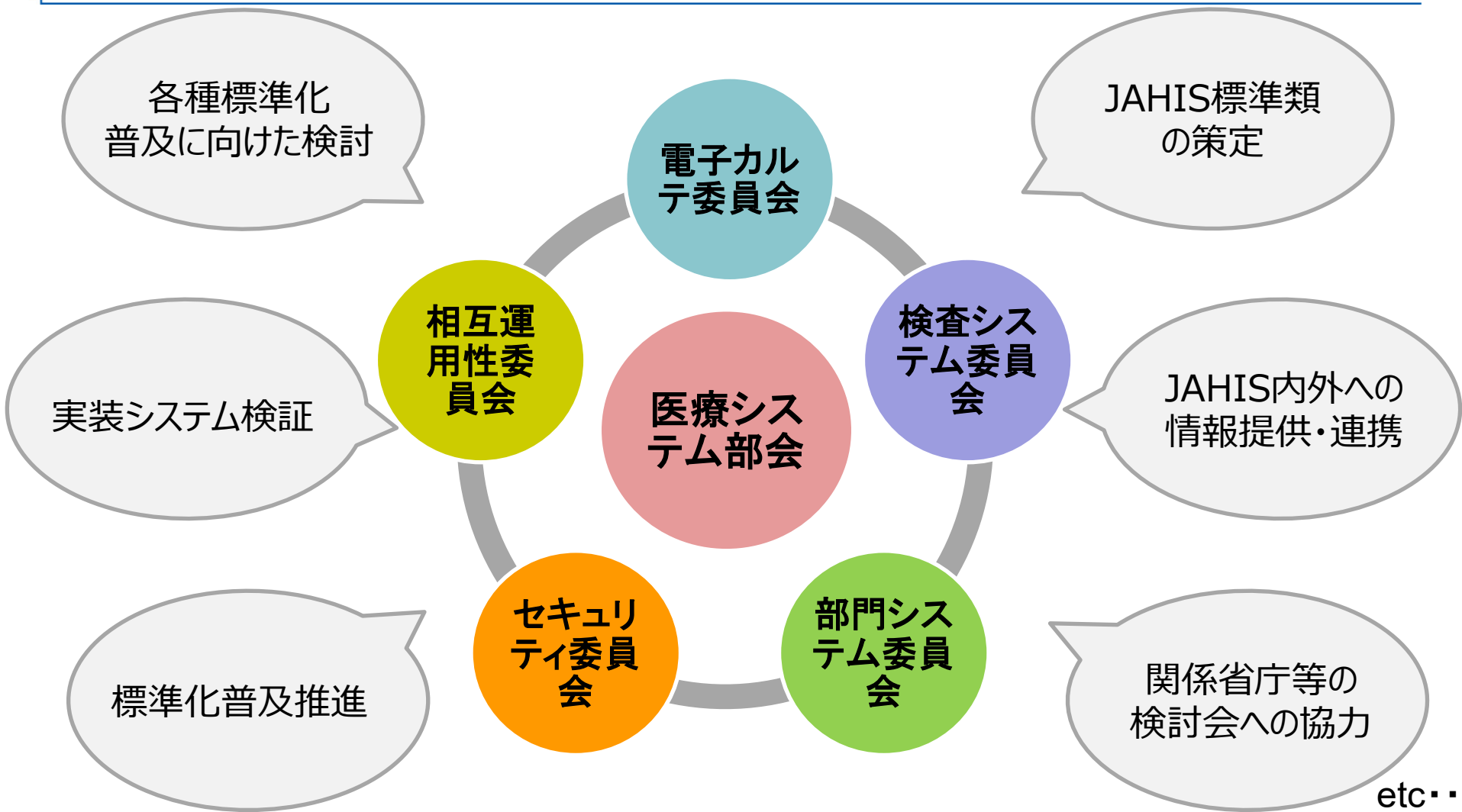


オンライン資格確認等システムを基盤とする運用要件整理、法制上の対応、医療機関のシステム改修を行う運用開始

### **ACTION 3** 自身の保健医療情報を活用できる仕組みの拡大

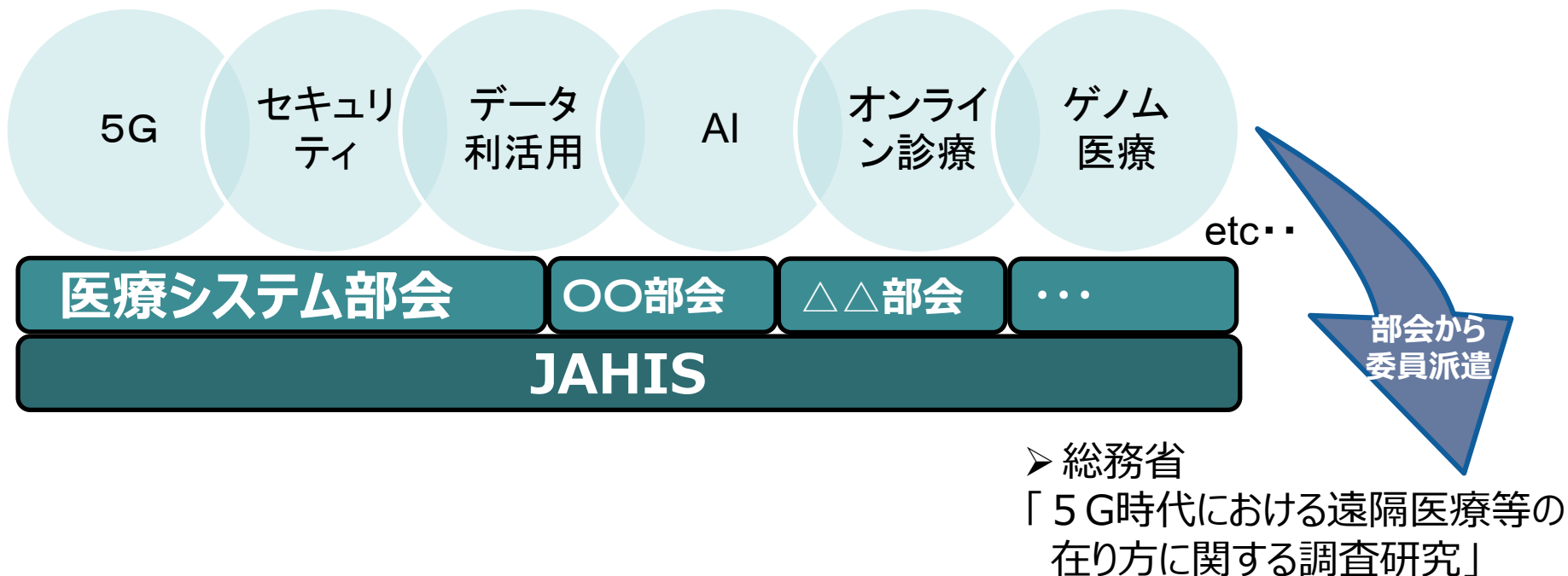


PCやスマートフォン等を通じて自身の保健医療情報を閲覧・活用できる仕組みを必要な法制上の対応を行い運用開始



**実現場で利用して頂ける標準類の策定を推進**

## ■ 新たな領域の検討が増えてくる



**健康・医療・介護分野における横断的な情報基盤等の検討が必要**

**部会を跨る検討**



健康で豊かな国民生活を保健医療福祉情報システムが支えます

**ご清聴、誠に有難うございました。**

**ぜひ、医療システム部会の活動に  
ご参加頂けますよう、ご協力の程  
宜しくお願い致します。**